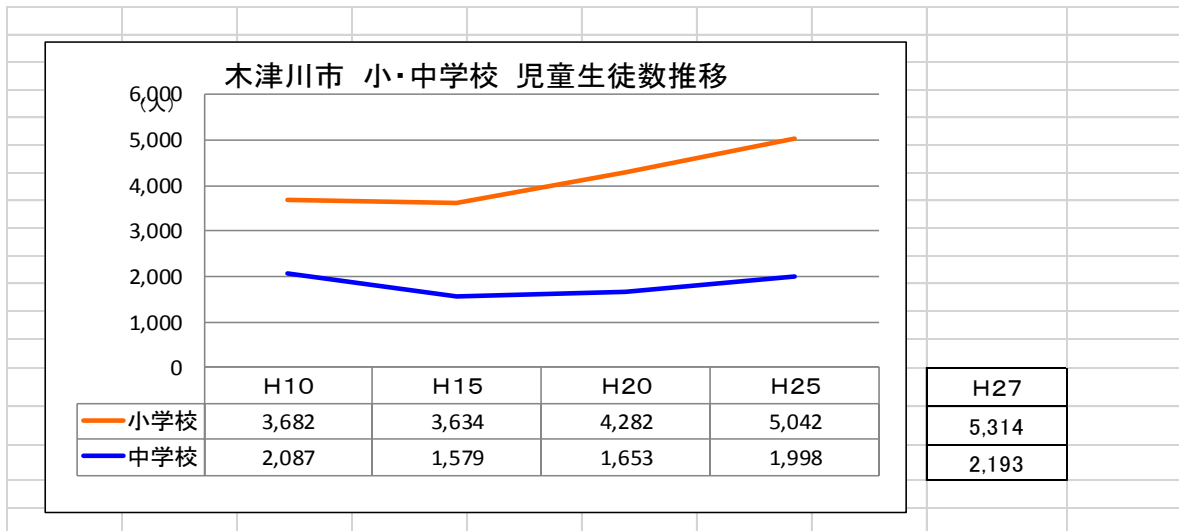


木津川市の教育の現状について

1. 学校の現状

(1) 児童・生徒数の推移



(2) 小中学校数及び児童生徒数

(山城管内：木津川市を除く。各年度学校基本調査数値による)

	平成26年度				平成19年度				合併後の推移(A)-(B)	
	木津川市立 (A)	山城管内 (B)	(A)/(B)		木津川市立 (A)	山城管内 (B)	(A)/(B)		木津川市立	山城管内
小学校	13校 5,148人	65校 27,208人	20%		13校 4,142人	67校 28,380人	19%		0校 1,006人	-2校 -1,172人
中学校	5校 2,092人	32校 13,913人	16%		4校 1,634人	31校 12,909人	13%		1校 458人	1校 1,004人
計	18校 7,240人	97校 41,121人	19%		17校 5,776人	98校 41,289人	17%		1校 1,464人	-1校 -168人

2. 教育環境の整備

(1) 合併後に新設した学校 (数値：平成27年5月1日現在)

- ア. 州見台小学校開校 平成19年4月
児童数 810人 27学級
- イ. 木津南中学校開校 平成23年4月
生徒数 618人 19学級
- ウ. 城山台小学校開校 平成26年4月

児童数 188人 10学級

(2) 学校の統合

ア. 当尾小学校閉校、南加茂台小学校へ統合 平成24年3月

閉校時の児童数 11人

イ. 木津小学校鹿背山分校閉校 平成26年3月

閉校時の児童数 7人

(3) 小中学校の耐震化

ア. 耐震化率 (木津川市 : 平成27年4月1日現在)

(京都府、国 : 平成26年4月1日現在)

木津川市	京都府	国
%	%	%
96.2	97.0	92.5

イ. 合併後の耐震化施工

①木津小学校南校舎 (平成21年3月)

②相楽小学校北校舎 (平成22年3月)

③上粕小学校南校舎 (平成22年3月)

④木津小学校東校舎 (平成23年3月)

⑤相楽小学校中校舎及び屋内運動場 (平成23年3月)

⑥木津中学校改築 (平成27年3月)

ウ. 今後の耐震化計画 (平成28年度末見込み 100%)

平成26~27年度 棚倉小学校 全面改築

平成27~28年度 恭仁小学校 (木造) 耐震補強

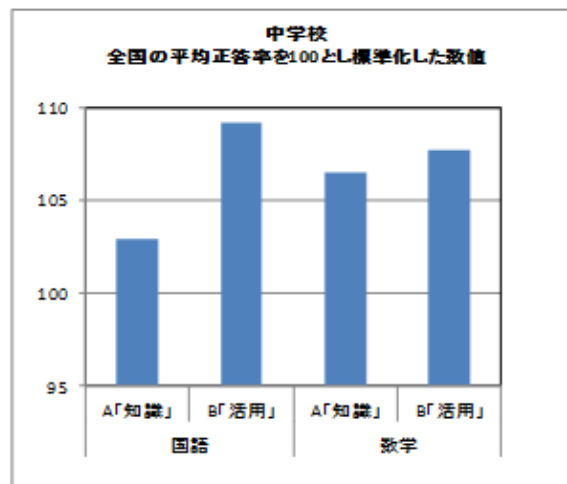
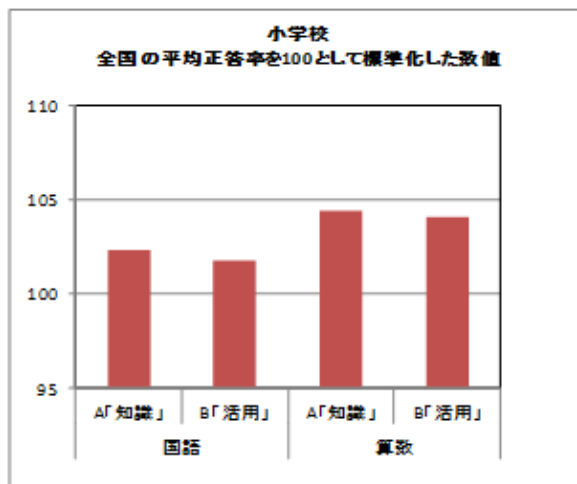
3. 学校教育活動

(1) 木津川市教育振興基本計画の策定 平成26年3月

(2) 学力向上対策

① 全国学力・学習状況調査結果（平成26年度）

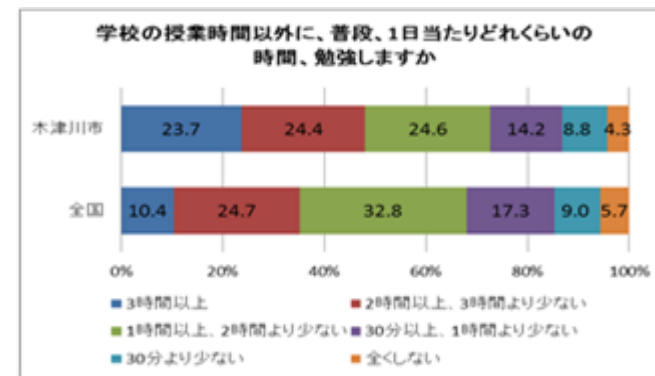
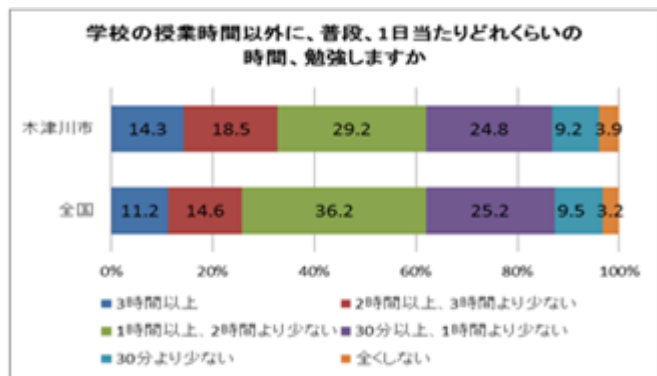
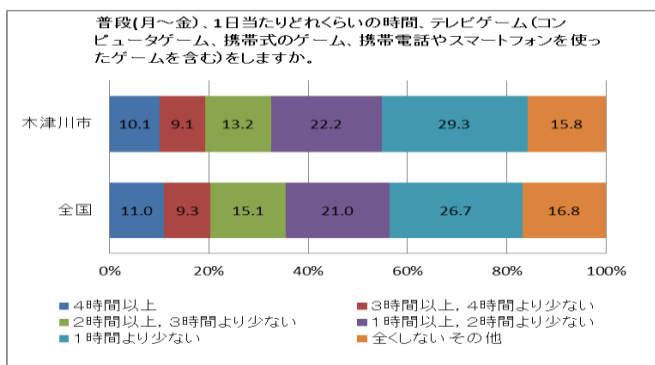
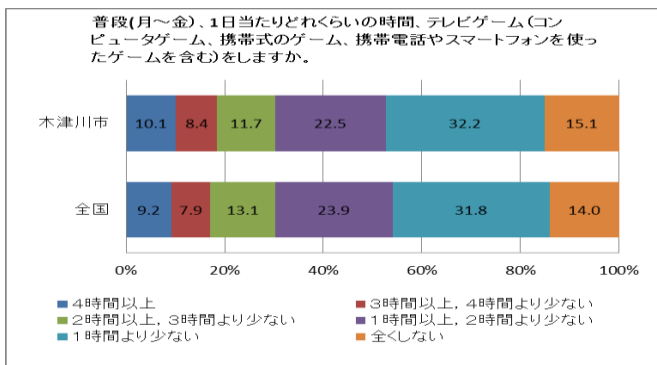
■ 教科に関する調査

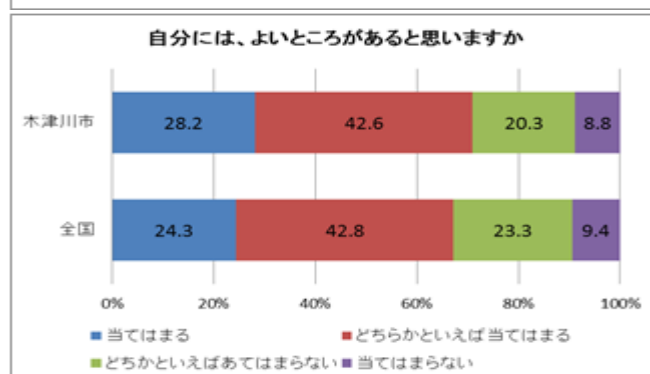
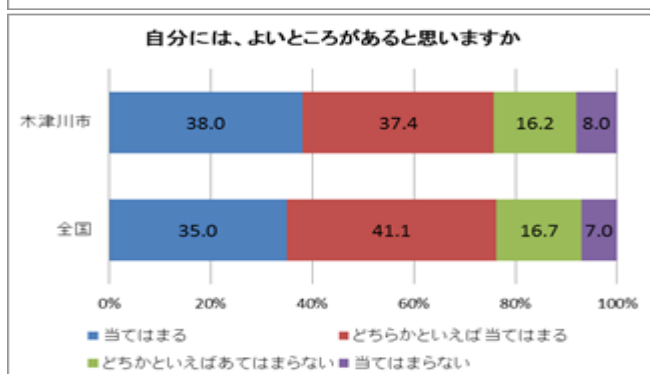
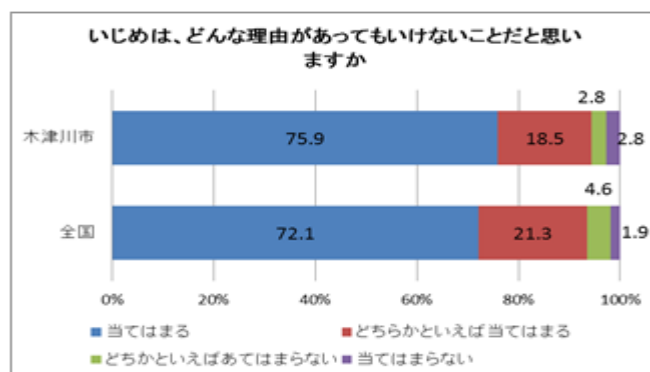
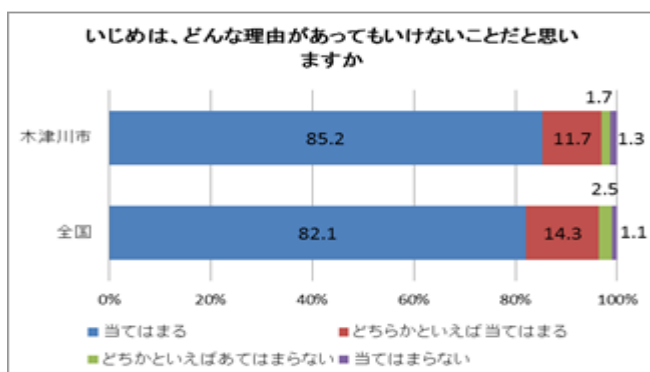


■ 学習状況調査

【小学校6年生】

【中学校3年生】





② 補充学習事業

木津川市事業

「ホップアップ学習」(小3～小6) (H26～)
「ステップアップ学習」(中2・中3) (H24～)
「チャレンジ学習」(中学校 漢検・英検) (H21～)

京都府事業

「ジュニアわくわくスタディ」(小5) (H27～)
「ふりスタ」(中1) (H21～)
「中2学力アップ集中学習」(中2) (H25～)

③ 読書活動

木津川市事業

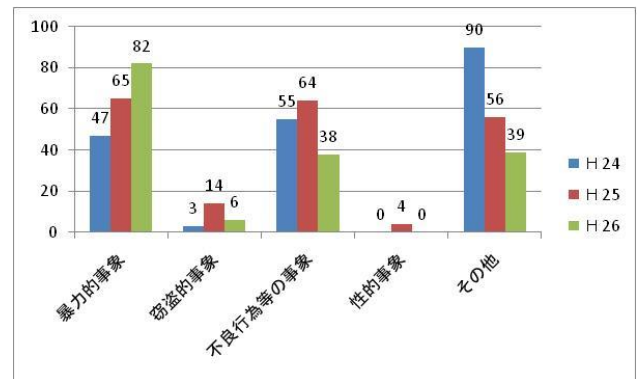
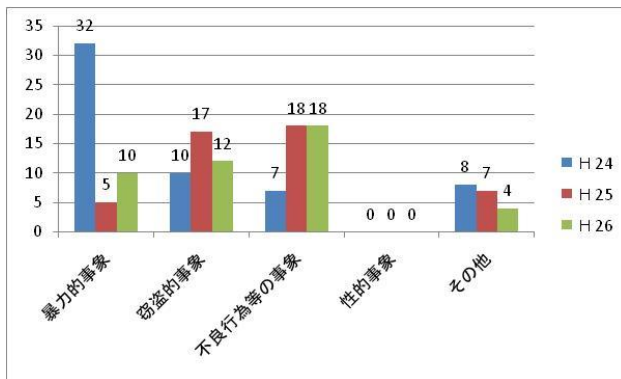
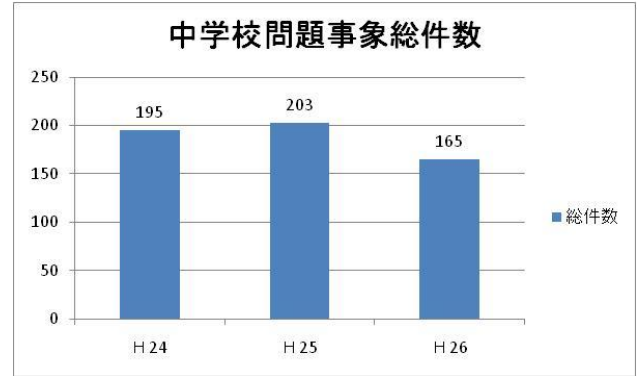
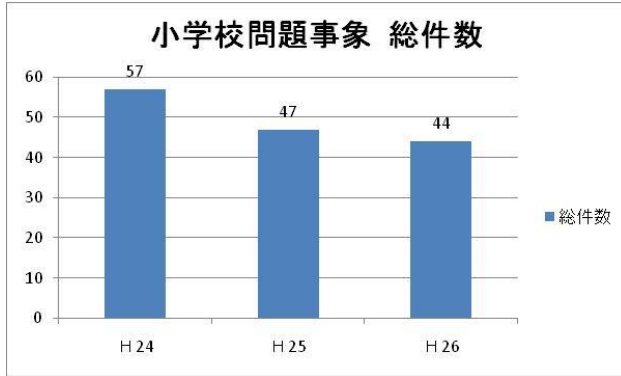
「朝読書」「昼読書」
「としょかんスタートセット」
学校司書の配置
学校図書館システム整備事業

④ ICT教育推進授業

平成26年度より3年計画にて小学校の全学級に1台、及び中学校の2学級に1台、特支学級に1台の電子黒板を配置。及びICT支援員の配置、デジタル教科書の導入。

(3) 生徒指導対策

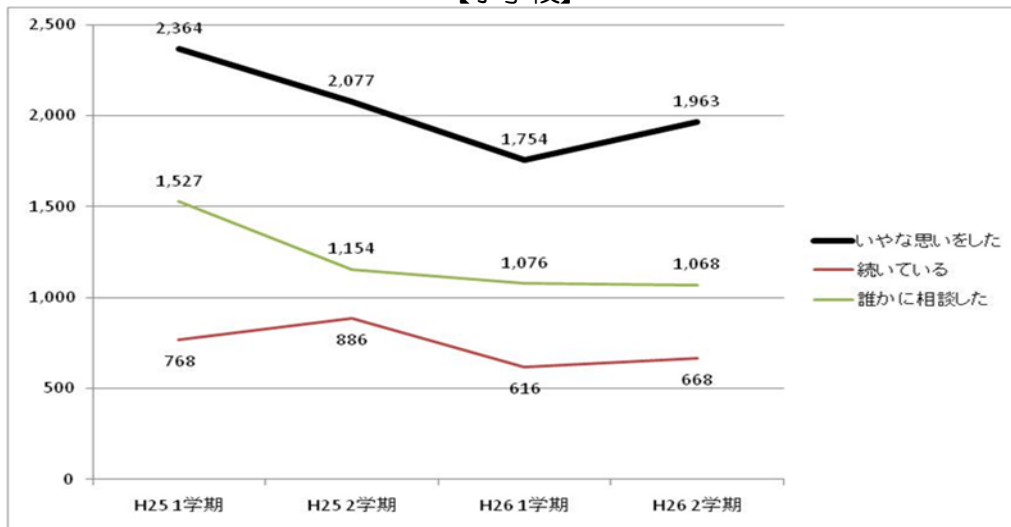
① 問題事象の状況



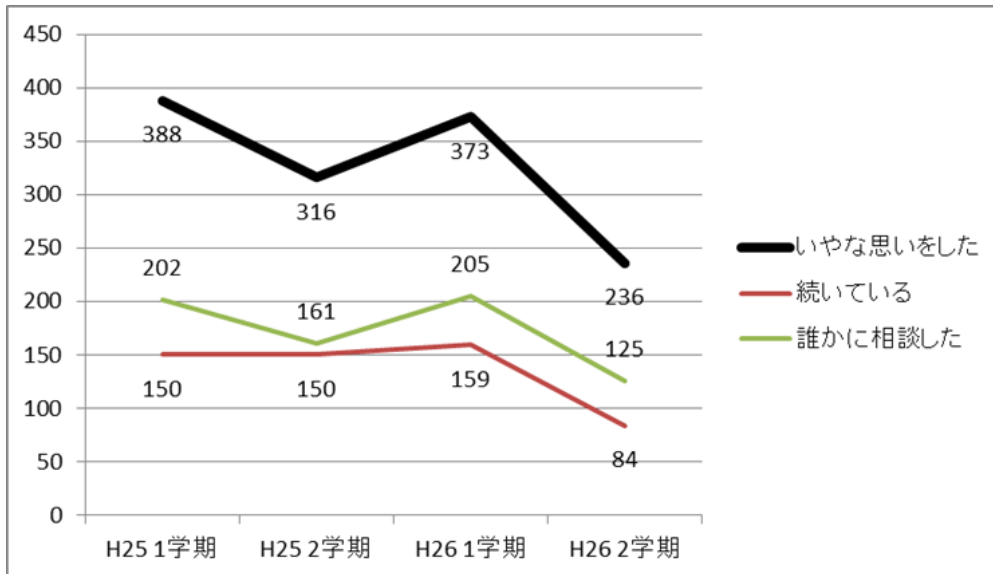
② いじめの状況

平成26年度 第2回 アンケート結果 (平成25年度～平成26年度)

【小学校】



【中学校】



③ いじめ（生徒指導）等対策（市・府）

木津川市事業

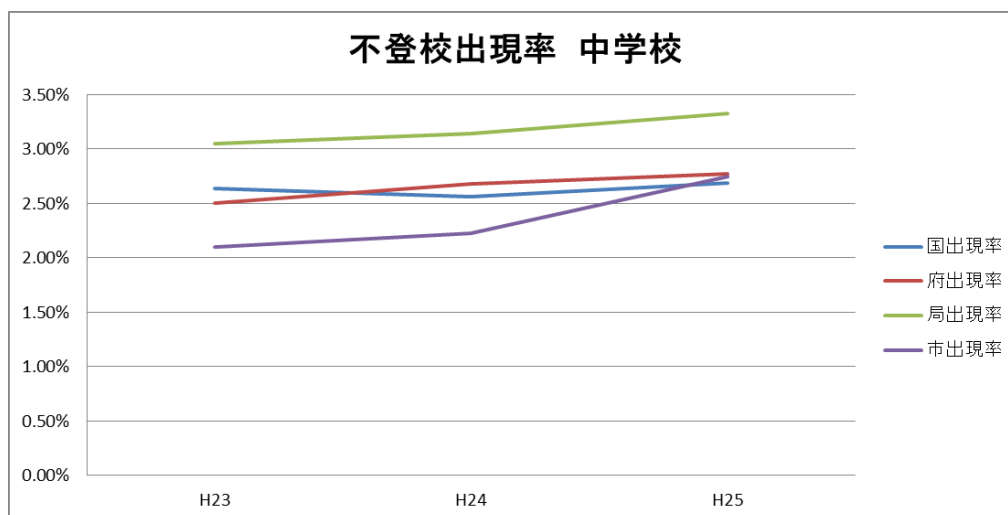
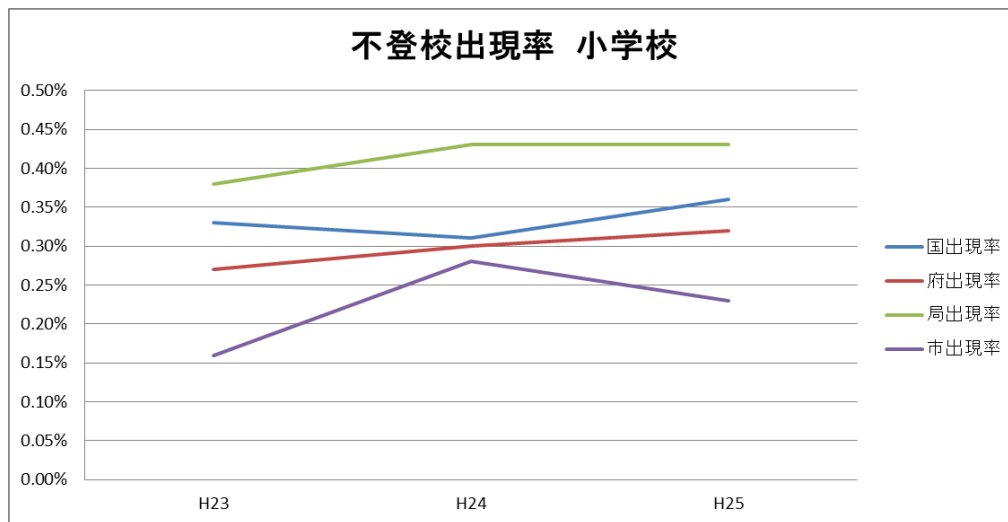
- いじめ防止基本方針の策定（市・各学校）
- いじめアンケート（年2回）の実施
- 教育相談（年2回）の実施
- いじめ防止等対策委員会の設置
- いじめ防止等対策チームの設置
- 木津川市カウンセリングルーム
- 心の教育相談員の配置（木津中、木津南中、泉川中）

京都府事業

- まなび・生活アドバイザーの配置（木津中、加茂小）

(4) 不登校対策

① 不登校の状況



② 不登校関係対策事業（市・府）

木津川市事業

スクールカウンセラー配置事業（H27新 8小学校に配置）
 木津川市適応指導教室
 木津川市カウンセリングルーム
 心の教育相談員

京都府事業

スクールカウンセラー活用事業（5中学校、5小学校）
 心の居場所サポーターの配置（加茂小）

4. 社会教育活動

(1) 木津川市生涯学習推進計画の策定 平成26年3月

(2) 重点施策

① 木津川市生涯学習推進計画の推進（平成26年3月策定）

社会教育委員会で年次計画・重点課題等の設定

② 地域で支える学校教育推進事業

5中学校区全てで地域支援本部設立及び支援事業の開始（平成26年度）

③ 放課後子どもプラン（京のまなび教室）推進事業

相楽台・高の原・棚倉・南加茂台の4小学校で実施

※南加茂台小学校については、南加茂台公民館で事業実施

④ 当尾の郷会館施設管理・改修事業

27年度に改修工事完了（研修室等・地域活動スペース・簡易郵便局）

利用推進計画の検討

(3) 生涯学習事業

① 社会教育施設の管理運営及び講座、教室等の自主始業の実施

② 社会教育関係団体の事務局及び補助事業

文化協会、国際交流協会、女性の会、宇宙少年団、少年少女合唱団、PTA、
加茂音楽フェスタ

③ 社会教育委託事業

青少年育成委員会事業

指定管理施設事業（山城総合文化センター等・加茂文化センター・交流会館）

④ その他生涯学習等事業

生きがい大学、子供会補助金、成人式、障害者教育、人権教育

(4) 社会体育事業

① 社会体育施設の管理運営

② 社会体育関係団体の事務局及び補助事業

体育協会、スポーツ少年団

5. 木津川市の文化財

(1) 市保有文化財

■木津川市の国指定文化財

国宝 6件

文化財	所有者・管理者	文化財	所有者・管理者	文化財	所有者・管理者
海住山寺五重塔	海住山寺	浄瑠璃寺三重塔（九体寺三重塔）	浄瑠璃寺	浄瑠璃寺本堂（九体寺本堂）	浄瑠璃寺
木造阿弥陀如来坐像	浄瑠璃寺	木造四天王立像	浄瑠璃寺	銅造釈迦如来坐像	蟹満寺

重要有形文化財 45件

文化財	所有者・管理者	文化財	所有者・管理者	文化財	所有者・管理者
相楽神社本殿	相楽神社	小林家住宅主屋	(個人)	木造十一面観音菩薩坐像	現光寺
五輪塔	木津川市	木造文殊菩薩坐像	大智寺	木造薬師如来坐像	西明寺
海住山寺文殊堂	海住山寺	木造十一面観音立像	大智寺	木造薬師如来坐像	高田寺
岩船寺三重塔	岩船寺	木造十一面観音立像	法泉寺	木造愛染明王坐像	神童寺
岩船寺十三重塔	岩船寺	木造十一面観音菩薩立像	海住山寺	木造不動明王立像	神童寺
岩船寺石室	岩船寺	木造十一面観音菩薩立像	海住山寺	木造阿弥陀如来坐像	神童寺
岩船寺五輪塔	岩船寺	木造四天王立像	海住山寺	木造毘沙門天立像	神童寺
五輪塔	木津川市	厨子入木造吉祥天立像	浄瑠璃寺	木造日光月光菩薩立像	神童寺
御霊神社本殿	御霊神社	木造馬頭観音立像	浄瑠璃寺	木造伎楽面	神童寺
十三重塔	千日墓地管理組合	木造地藏菩薩立像	浄瑠璃寺	絹本着色法華経曼荼羅図	海住山寺
白山神社本殿	白山神社	木造薬師如来坐像	浄瑠璃寺	三重塔初重壁画十六羅漢像	浄瑠璃寺
泉橋寺五輪塔	泉橋寺	木造地藏菩薩立像	浄瑠璃寺	絹本着色仏涅槃図	常念寺
神童寺本堂	神童寺	木造不動明王及二童子立像	浄瑠璃寺	海住山寺文書	海住山寺
天神神社十三重塔	天神神社	木造阿弥陀如来坐像	岩船寺	浄瑠璃寺流記	浄瑠璃寺
松尾神社本殿	松尾神社	厨子入木造普賢菩薩像	岩船寺	石燈籠	浄瑠璃寺

(注：国宝を除く。)

重要無形民俗文化財 1件

文化財	所有者・管理者
涌出宮の宮座行事	涌出宮宮座行事保存会

史跡名勝天然記念物 7件

文化財	所在地	文化財	所在地	文化財	所在地
恭仁宮跡 (山城国分寺跡)	木津川市加茂町例幣他	奈良山瓦窯跡	木津川市市坂他	樺井大塚山古墳	木津川市山城町樺井
浄瑠璃寺庭園	木津川市加茂町西小	石のカラト古墳	木津川市兜台他	高麗寺跡	木津川市山城町上粕
神雄寺跡	木津川市城山台				

(注：浄瑠璃寺庭園は、特別名勝及び史跡。)

市指定文化財 36件

(2) 重点施策

① 木津川市文化財保存活用基本計画（平成27年度策定予定）

市内の貴重な文化財を適切に保存し、活用していくための基本方針を策定し、後世に継承していくための計画を策定する。

② 史跡高麗寺跡環境整備事業

平成22年度より整備事業開始。「金堂跡・塔跡・講堂跡・回廊跡」に係る整備の実施設計（案）を平成25年度・26年度に作成。

今年度は、史跡指定地内の北側・北東側の盛土造成と排水路の整備工事を実施する計画で、史跡地内の仮環境整備は一定終了する。

③ 史跡神雄寺跡公有化事業

平成27年3月10日に国の史跡指定を受ける。今後、平成27年度～平成29年度の3カ年で公有化を図る。

④ 史跡恭仁宮跡（山城国分寺跡）

史跡公有化事業を昭和55年度から第一種保存地区を中心に土地を購入。平成26年度末の公有化率は、47.67%

史跡公有地内活用事業として地元団体（瓶原まちづくり協議会）がコスモスや蕎麦を栽培。また、塔跡周辺を中心に学校行事や各種団体のイベント（祭・グランドゴルフ）などに利用提供。

⑤ 史跡椿井大塚山古墳

前方部分の石垣のゆるみや膨らみ、砂等の流出から、昨年度修復のための発掘調査を実施。今年度は、修復に係る実施設計を基に文化庁や京都府の指導を仰ぎながら、修復内容を検討する。

⑥ 鹿背山城跡

国の史跡指定を受けるため、これまでに発掘調査を実施。今年度から文献資料等を調査し、指定に係る総合調査を行い、本報告書を刊行した後、史跡指定に係る意見具申書を国に提出。史跡指定年度として、平成30年度末を目標とする。

⑦ 指定等文化財修理等補助事業

寺院や個人が所有する国・府指定、未指定文化財や市指定文化財の保全修理、維持管理に対し、国・府補助金額確定後に木津川市文化財補助金交付要綱により助成。

⑧ 市指定文化財

市指定文化財は平成27年3月31日現在、36件となっている。木津川市になってから、平成25年度・26年度で「仏像や絵画」など5件を木津川市文化財保護審議会に諮問し、答申を受け指定した。

今後も貴重な文化財については、調査を行い、審議会に諮問し、保存と活用を図っていく。